

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 26 日 作成  
20年度決算把握後 平成 21 年 5 月 18 日 作成

事務事業名	PTA連絡協議会活動支援事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	教育委員会事務局	課長名 高木 敏明
	施策	18	こどもを見守り、育てる地域づくり	所属課	生涯学習課	担当者名 田中政吉
	基本事業	59	地域における子育て支援	所属班	生涯学習班	(内線) 1504
				法令根拠	合志市社会教育団体活動事業補助金交付要綱	

予算科目	会計 1	款 10	項 5	目 1	事業連番 10597	<input type="checkbox"/> 20年度で終了	<input type="checkbox"/> 21年度から開始	成果優先度評価結果 12	コスト削減優先度評価結果 6*24
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 昭和48? 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)								

事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】  
市内小中学校PTAの連絡協議会への補助金の交付  
【業務の流れ】  
PTA連絡協議会長から補助金交付申請書を受取る。申請書審査後、交付決定となれば交付決定書を発行してPTA連絡協議会長から請求書を受け、補助金を交付する。年度事業終了後は、事業実績報告書を提出していただく。  
【主な予算費目】  
負担金補助及び交付金

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) 20年度に同じ
① 手段(主な活動) 20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO) 合志市PTA連絡協議会(小学校7・中学校3)に対して、357,000円の補助金を交付		⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 補助金の額 円 ⇒ イ
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 合志市PTA連絡協議会		⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア PTA連絡協議会の会員数 人 ⇒ イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 合志市PTA連絡協議会の活動を活発に行ってもらう。		⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア PTA連絡協議会の活動に参加した会員の数 人 ⇒ イ
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか) 地域で子どもを見守り、育てていく。		⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 子どもの安全に不安を感じる世帯の割合 % ⇒ イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ~ 年度	
投入量	事業内訳	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト  (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載)  0          0  0	
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	397	397	357	357	357	550		357
	(A) 事業費計	千円	397	397	357	357	357	550	357		
	人件費	うち指定経費	千円								
		うち時間外、特殊勤務手当	千円								
		正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1		1
延べ業務時間		時間	20	20	20	20	20	20	20		
(B)人件費計	千円	79	80	80	80	80	80	80	80		
トータルコスト(A)+(B)	千円	476	477	437	437	437	630	437	437		
活動指標	ア イ 円		397,000	397,000	357,000	357,000	357,000	550,000	357,000	目 標 合 計 値 画  22 年 度	
対象指標	ア イ 人		4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400	4,400		
成果指標	ア イ 人		未集計	25	26	26	27	28	2,800		
上位成果指標	ア イ %		49.7	37.1	47.0	34.2	46.0	45.0			

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?  
市内小中学校のPTA連絡協議会の支援を目的に始まったが、始まった年代は特定できない。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?  
子どもを取り巻く社会的環境はますます厳しさを増している。子育ての問題がより重要視されていく中、今後家庭、学校、地域の連帯した取組みが求められている。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?  
地域における子育てを、保護者たちが主体的に推進することを求める意見がある。

事務事業名	PTA連絡協議会活動支援事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \*原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ PTA団体への支援を通して、子どもを見守る地域づくりに積極的に関わってもらうことで、政策に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 全市的規模と会員数を持つPTA団体への助成によって地域づくりへの貢献が期待できるため、この助成事業は妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 現状では対象意図は適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ PTA活動への要請は、各方面から多岐にわたっており、現在も各方面で活動している。現状ではPTA活動は限度にあると思われる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ PTAが取り組んでいる地域からの子育て活動の推進を困難にし、団体の存続を脅かすことになる。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 団体の運営について積極的な関与はできない。また類似の事業もないため他の手段はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 市の厳しい財政状況により、市全体で団体補助金は削減されたため、運営に支障を来さないためには削減は困難である。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 助成金の交付や、事業実績の確認など必要最小限の事務であるため削減は難しい。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ PTA連絡協議会の活動は活発であり、受益に耐えると思われるので公正さは保たれている。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	①目的妥当性については、適切である。 ②有効性については、適切である。 ③効率性については、適切である。 ④公平性については、適切である。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持 低下			
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上		○															
	維持 低下																	

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	
-----------------------------------	--

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	8	( 直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9 )
(2) 貢献度	11	( 貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12 )